## アルマティ駐在員事務所の設立について

株式会社三菱東京UFJ銀行(頭取 永易 克典)は、関係当局の認可を前提として、カザフスタン 共和国のアルマティ市に本年度中を目処に駐在員事務所を設立する予定です。

中央アジアは化石燃料資源や鉱物資源が豊富な地域で、日系企業の関心が高まってきていることから、同地域の情報収集強化のため、カザフスタン共和国の経済都市であるアルマティ市に駐在員事務所を設立するものです。

中央アジアの中でも、特にカザフスタン共和国は、ウランの埋蔵量が世界第二位であることを背景に、原子力発電所向け燃料の開発など日系企業が参画する案件も増えており、最近、日本とカザフスタンの間で原子力協定や租税条約の締結が協議されるなど、両国の関係が緊密になってきております。これまで、当行のモスクワ駐在員事務所が中央アジア 5 ヶ国(カザフスタン、ウズベキスタン、トルクメニスタン、キルギス、タジキスタン)の政治経済情報の収集等を行ってきましたが、アルマティ駐在員事務所設立によって中央アジアにおける情報収集を強化し、お客さまのニーズに応えるため、より一層充実した金融サービスを提供してまいります。

以上